

第54回原子力委員会定例会議録（案）

1. 日 時 1997年8月5日（火）10：00～12：00

2. 場 所 委員会会議室

3. 出席者 伊原委員長代理、田畠委員、藤家委員、依田委員  
通商産業省資源エネルギー庁 鈴木原子力産業課長  
(事務局等) 伊藤原子力調査室長  
池本専門委員  
有本廃棄物政策課長  
政策課 山野、坂本  
廃棄物政策課 岡谷、前川  
通商産業省資源エネルギー庁  
長官官房原子力産業課 松川、御田  
公益事業部開発課 亦星  
〃 原子力発電課 白井  
〃 原子力発電安全企画審査課 新川  
〃 原子力発電安全管理課 植田  
原子力調査室 松尾、杉本、新井、中山

4. 議題

- (1) 平成9年度原子力開発利用基本計画について
- (2) 平成10年度原子力関係予算ヒアリングについて  
(科学技術庁、通商産業省)
- (3) 高レベル放射性廃棄物処分懇談会の検討状況等について
- (4) その他

5. 配布資料

- 資料1-1 第52回原子力委員会定例会議録（案）  
資料1-2 第53回原子力委員会臨時会議録（案）  
資料2 平成9年度原子力開発利用基本計画（案）  
資料3-1 平成10年度科学技術庁原子力関係予算調整状況  
資料3-2 原子力関係事業の進捗状況（科学技術庁）  
資料4 平成10年度通商産業省原子力関係予算概算要求額の概要  
(通商産業省)  
資料5-1 高レベル放射性廃棄物処分懇談会報告書案に対する意見募集について  
資料5-2 高レベル放射性廃棄物処分懇談会報告書案「高レベル放射性廃棄物処分に  
向けての基本的考え方について（案）」に対する意見記入用紙  
資料5-3 高レベル放射性廃棄物処分への今後の取組みに関する地域での意見交換会  
の開催について  
資料5-4 高レベル放射性廃棄物処分懇談会報告書案「高レベル放射性廃棄物処分に  
向けての基本的考え方について（案）」  
(平成9年7月18日、原子力委員会高レベル放射性廃棄物処分懇談会)  
資料5-5 「高レベル放射性廃棄物処分に向けての基本的考え方について」  
- 参考資料 - (案) (平成9年7月18日)

## 資料 5-6 国民の皆様へ

- 今なぜ高レベル放射性廃棄物処分についての議論が必要なのか -

## 資料 5-7 第10回高レベル放射性廃棄物処分懇談会の審議結果の概要

## 資料 5-8 第11回高レベル放射性廃棄物処分懇談会の審議結果の概要

### 6. 審議事項

#### (1) 議事録の確認

事務局作成の資料1-1第5・2回原子力委員会定例会議議事録（案）及び資料1-2第5・3回原子力委員会臨時会議議事録（案）が了承された。

#### (2) 平成9年度原子力開発利用基本計画について

標記の件について、事務局より資料2に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり「平成9年度原子力開発利用基本計画」を決定し、内閣総理大臣あて報告することとした。

#### (3) 平成10年度原子力関係予算ヒアリングについて（科学技術庁、通商産業省）

標記の件について、科学技術庁より資料3-1及び資料3-2、通商産業省より資料4に基づき説明があった。

これに対し、委員より

（科学技術庁に関して）

- ・ITER計画が3年間延長されたことを踏まえ、各国の対応を含めてよく調整する必要がある
- ・予算の執行については、特に来年度は未確定要素があるので、できるだけフレキシビリティをもって効率的に運用することが大切
- ・原研のHTTRが稼働するが、立ち上げの期間には予期せぬ初期の問題なども考えられ、それらにも柔軟に対応することが大切
- ・国研については様々なテーマがあるが、全体として連携や協力を進めるとともに、各国研ごとの研究者、設備などのキャパシティを有効に活用することを考慮の上、従来の予算枠が妥当なものであるかを十分考えていくべき
- ・財政構造改革の考え方方に則って、後年度負担を含めた長期的な展望をもって調整を図っていくことが大切
- ・動燃に関して、プロジェクト関連の基礎研究、基盤研究の内容については多面的視点からの吟味が必要。非原子力分野への技術移転も視野に入れることが大切

（通商産業省に関して）

- ・広範な事業を進めているが、それぞれの結果について国民に知らせ、また評価を行っていくことが大切
- 等の意見があった。

#### (4) 高レベル放射性廃棄物処分懇談会の検討状況等について

事務局より資料5-1から資料5-6に基づき、平成9年7月18日の標記懇談会で取りまとめられた報告書案に対する意見募集を本日より平成10年1月末まで行うこと、高レベル放射性廃棄物処分の今後の取組みに関する地域での意見交換会を開催することについて、報告があった。

なお、来週の原子力委員会を休会にする旨、また、今後の原子力委員会本会議の開催は、議事運営規則のとおり毎週火曜日の定例会を原則とし、次回は8月19日（火）に開催することとした。